

**【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト** 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙 1 枚に記入し, PDF に変換した後, web 提出フォームにて提出する。

個人・グループ名	東 汰樹	大学名	大阪電気通信大学
作品名	議事録作成ソフトウェア		人数 1名

### 1, 目的

会議の録音データから文字起こしが行えると議事録作成の手間が削減できると考え、Watson Speech to Text API(Watson STT)を使用し、議事録を作成するソフトウェアを開発した。また、利便性の向上を考え、Google Calendar API を扱うことで、予定を自動で Google カレンダーへ記入できるようにした。

### 2, 内容

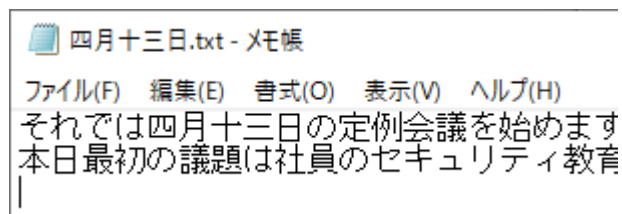
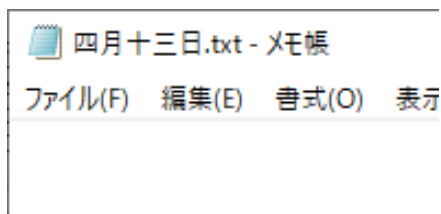
Watson STT を使用し、録音データから議事録の文字起こしを行う。このとき、議事録のタイトルも音声から認識する。次回の日程などを認識すれば、Google Calendar API を使って、カレンダーに予定を記入する。

### 3, 動作

まず議事録のタイトルを録音したデータを用意する。例えば「4 月 13 日の議事録を作成」と録音したデータを入力すると、Watson STT で文字起こしを行い、正規表現を使って日付を認識することで「四月十三日.txt」という名前で議事録ファイルを作成する。続いて、会議の録音データを入力する。Watson STT を使い文字起こしされたテキストを、議事録ファイルに書き込んでいく。その後、カレンダーへの記入を行う場合、「要約」「場所」「説明」「開始時間」「終了時間」を録音したデータを入力することで、自動的に Google カレンダーに記入される。

議事録ファイルの作成

本文の文字起こし



カレンダーに記入

- **定例会議**  
 2020年 4月 20日 (月曜日) ・ 13:00~15:00
- 📍 第3会議室
- ☰ 定例会議  
 次回の幹事は田中
- 🔔 30 分前